

一般社団法人 日本性感染症学会
会員各位

学会誌バックナンバー電子版アーカイブ化 および 冊子体制作の廃止について

一般社団法人 日本性感染症学会
学会誌編集委員会
委員長 出口 隆

日頃より学会活動にご尽力いただき、ありがとうございます。
第29回日本性感染症学会 学術大会(岡山)の会期中に開催された第3回定時社員総会(2016/12/3)において、以下の事項について全会一致で承認されましたこと、改めて会員のみなさまへご報告申し上げます。

1. バックナンバーの電子化

- ・学会ホームページ上にてバックナンバー電子化の告知および著者からの異議を聴取。
- ・PDFファイルとして電子化(総会案内、定款、役員名簿、投稿規定、広告などは除く)。
- ・PDFファイルは画像処理ではなく、テキスト処理をするOCRテキスト埋込とする。

2. 今後発刊予定の学会誌の電子化

- ・第1号は冊子を作成せず、電子化したPDFファイルを学会ホームページへの掲載のみとする。
- ・第2号(抄録号)は各学術大会の会長が抄録として作成した冊子から電子化したPDFファイルを学会ホームページへ掲載する。

3. 閲覧権限

- ・会員のみ閲覧可能とし、学会誌ページ(URL)の閲覧にはIDとパスワードの入力を設定する。

4. 著者へ別刷(冊子)30部配布の廃止

- ・代替として、該当ページのPDFファイルを著者へ付与する。
- ・上記内容が定められている投稿規定の「第6条」および「付記2 掲載料」の改定。

学会誌投稿規定に「著作権は全て学会に帰属すること」が定められおり、かつバックナンバーの電子化について、既に第3回定時社員総会において全会一致で承認済ですが、異議がある場合のみ以下の受付期間において「著者からの異議の聴取」を受付し、今後の対応の参考とさせていただきます。

【受付期間】

2017年3月13日(月)～2017年3月26日(日)

【送信先】

jssti-post@bunken.co.jp (学会事務局)

※ 送信時は「会員番号」、「氏名」、「所属先」、「掲載された論文のタイトル」、「掲載された論文の巻数・号数」を必ず記載してください。